

～ 人と人、人と沿線^{まち}をつなぐ“新たなシンボル”に～ 新型車両「3000系」グッドデザイン賞受賞について



GOOD DESIGN AWARD 2018

大阪モノレールでは、このたび10月3日（水）に、新型車両「3000系」が公益財団法人日本デザイン振興会主催の「2018年度グッドデザイン賞」を受賞しました。

「3000系」は当社として17年ぶりとなる新型車両であり、「やさしさ・おもてなし」「清潔感・開放感」「楽しさ」「チャレンジ」などをキーワードに、ご家族みんなで、また多くのお客さまと一緒にご利用できるような工夫を施しました。

大阪モノレールでは、安全でより快適な利便性の高い公共交通機関をめざし、これからも様々なお客さまサービス施策を実施してまいりますので、よろしくお願いいたします。

なお、新型車両「3000系」は2018年10月21日（日）に営業運行を開始します。



車内内装



開放的な車内空間



キッズスペース（左）とベビーカースペース（右）



お出かけが楽しくなるような
車内意匠

◆受賞理由（審査委員のコメントより）

モノレールに期待されるニーズとして、単なる移動手段ではなく、眺望を楽しみたいという要望を重視し、ガラス面積を大きく取った開放感のあるインテリアを実現している点が魅力的である。また、ベビーカー利用者などを考慮して、よりかかり用の腰当クッションを設けた点など、ユーティリティへの配慮も評価できる。内装材のカラーなどのまとまりもよく、好感が持てる。

◆グッドデザイン賞とは

様々に展開される事象の中から「よいデザイン」を選び、顕彰することを通じ、私たちのくらしを、産業を、そして社会全体を、より豊かなものへと導くことを目的とした公益財団法人日本デザイン振興会が主催する「総合的なデザインの推奨制度」です。

◆グッドデザイン賞「Gマーク」掲出について

今回の受賞に伴い、新型車両「3000系」に受賞したことを示す「Gマーク」を車内に掲出します

【配信先】 青灯クラブ、大阪府政記者会
【配信日時】 2018年10月3日14時
【お問い合わせ】 技術部車両課 豊田・内田
TEL. 06-6875-3449
FAX. 06-6170-4844

◆3000 系の特徴について

◆ デザインにあたって

デザインにあたって駅係員や乗務員など日々お客さまに接している社員から構成するワーキングチームを立ち上げ、「お客さまの声」を取り入れるとともに、これまで培ってきた大阪モノレールの良さや、これからのありたい姿を表現するように努めました。

◆ 外観

先頭形状のデザインはすっきり丸みある形でやさしさを表現、円弧状の大胆なカラーリングは環状路線の「つながり」を表現しました。

◆ 内装

○ 快適性

幅広、個別化した座り心地のよいシート

座り心地の良いSバネ構造のシートは、一人あたりの幅が480mmと主に通勤に使用される車両としては国内最大級のまで拡大

大きな座席袖仕切

急制動などの衝撃を身体全体で支えることができる、大型化した袖仕切を採用

フルカラー液晶車内案内表示器

扉上部のフルカラーLCD表示器は多言語化対応させ、付加価値の高い情報をお客さまに提供

フリーストップ・カーテン

客室の大型窓カーテンには、任意の位置で自由に止めることができるフリーストップ方式を採用

冷暖房機能の強化

屋根上空調装置に暖房機能を追加するなど、冷暖房機能を強化

○ バリアフリー

ユニバーサルデザインの充実

高齢者、女性に配慮したつり手・荷棚高さや、優先席部の明示化、スタンションポール増設など、お客さまの使いやすさを追求

オープンスペースの整備

展望スペースを再構成し、ベビーカー、スーツケース利用など、多様なお客さまが使いやすいオープンスペースを整備

○ 新たな魅力・うれしい気配り

新しい展望スペース

運転室後方のユーティリティ空間に、床を一段高くした展望ユニットを新設計し、子どもだけでなく大人も楽しいゾーンを新設

腰当てユニット

立席でもたれ掛かる時にうれしい、ちょっと身体をささえる腰当てを展望スペースなどに採用

大型化した客室窓

座席部は仕切りをなくした1枚窓、展望スペースは足元まで覗き込める縦に拡大した窓を配置、沿線の街並みなど、見どころいっぱい楽しめます